

岡田謙 謙次（藝史家。明治四十四年一月一日東京生れ、昭和五十六年八月二十六日没（一九二一—））。昭和九年東京帝國大学文学部卒業。東京帝室博物館研究員、四十年同館藝部部長、四十四年文化廳文化財保護部文化財鑑査官、四十七年東京国立近代美術館館長、のち共立女子大学教授。

其書『正倉院』（合著・筒井寛秀（寧楽會）編、昭和二十二年十月）
 『十五百京都・喜書活』（少年 少女）『西洋文化の傳來』（江藤市太郎 矢島 恭介共著、關 忠夫 共著、

石田茂作監修、昭和二十七年十一月十五日妙義出版社「博物館文化史シリーズ」）、『世大寺・舍利塔』、『天』（解説、永野大造撮影、昭和四十九年十一月八日岩波書店「奈良の寺」）等。